

平成 28 年 3 月 29 日

話 題 事 項

平成 28 年 3 月 22 日

資 料 提 供

(田辺市同時提供)

パラリンピック陸上競技のナショナルトレーニングセンターに田辺スポーツパークが指定されました。

別紙のとおり、スポーツ庁が公募していたパラリンピック陸上競技ナショナルトレーニングセンター(以下、N T C)競技別強化拠点施設に田辺スポーツパーク陸上競技場が指定されました。

- パラリンピック競技単独のN T C競技別強化拠点施設としては、国内初となります。
- 田辺スポーツパーク陸上競技場では、リオデジャネイロパラリンピックに向けて、下記のトップアスリートが、集中的、継続的にトレーニングを行います。

対象選手 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

特定非営利活動法人日本知的障害者陸上競技連盟

特定非営利活動法人日本盲人マラソン協会

に加入する国内トップアスリート及びジュニア競技者

- 強化合宿等の際には、障がい者スポーツ医学の分野で豊富な実績を有する公立大学法人和歌山県立医科大学が競技者のフィットネスチェックやメディカルチェック等のサポートを行います。

ナショナルトレーニングセンター(N T C)競技別強化拠点施設とは

ナショナルトレーニングセンター中核拠点(東京都北区)のみでは対応が困難な冬季、海洋・水辺系、屋外系オリンピック競技、高地トレーニング及びパラリンピック競技について、既存のトレーニング施設をN T C競技別強化拠点施設として指定するもの。

N T C競技別強化拠点施設では、ナショナルチームやジュニア競技者の強化活動、医学サポートや連携機関とのネットワーク化を図るなど、強化拠点として施設を活用した事業を実施。

期待される効果

- (1) 田辺スポーツパークが優れたトレーニング環境を有することを国内外に広くアピールできる。
- (2) 県内の競技者や指導者が、トップレベルのトレーニングメニューや指導方法などを学ぶ絶好の機会となる。
- (3) 2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けて事前キャンプ誘致のアピールに繋がる。
- (4) パラリンピアンとの交流を通じ障がい者スポーツに対する県民の理解が深まる。

お問い合わせ先

和歌山県教育庁 生涯学習局

スポーツ課 今西、西崎

TEL 073-441-3688 FAX 073-433-4408

パラリンピック競技ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設の指定について

平成28年3月22日

パラリンピック競技におけるトップアスリートの強化活動の場を確保するため、既存のトレーニング施設を活用し、「パラリンピック競技ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設」に指定しています。今回、6競技の強化拠点として、以下の施設を指定することが決定しましたので、お知らせします。

1 指定施設の名称及び設置者

競技	指定施設の名称	設置者
陸上競技	田辺スポーツパーク（南紀田辺スポーツセンター）	田辺市
車いすテニス	吉田記念テニス研修センター	公益財団法人吉田記念テニス研修センター
トライアスロン	フェニックス・シーガイア・リゾート及び周辺エリア	フェニックスリゾート株式会社、宮崎県
5人制サッカー	ZOZOPARK HONDA FOOTBALL AREA	HONDA ESTILO株式会社
バイアスロン	網走射撃場及び周辺エリア	網走市、網走射撃協会、北海道
アイススレッジホッケー	やまびこスケートの森アイスアリーナ	株式会社やまびこスケートの森

2 指定期間

夏季競技 平成28年3月22日から平成29年3月31日まで

冬季競技 平成28年3月22日から平成30年3月31日まで

お問合せ先

スポーツ庁競技スポーツ課

（スポーツ庁競技スポーツ課）

-- 登録：平成28年03月 --